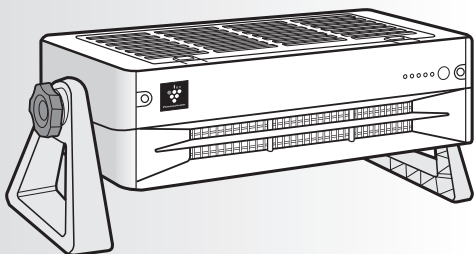
SHARP®

除電特化型プラズマクラスター
イオン発生機

# 取扱説明書

形名

アイ ジー　ジェイ エフ
# IG-301JF

## もくじ　ページ

### はじめに



### 使いかた



### 困ったとき



### その他



お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
**ご使用の前に、「安全上のご注意」を必ずお読みください。**
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

# 特 長

## プラズマクラスター技術の応用で 高速除電と周辺環境の浄化

- **広範囲な除電エリア**
  ワイドな吹出口とクロスフローファンにより、
  幅方向300mmの除電エリアを均一に除電。
- **すぐれたメンテナンス性**
  プラズマクラスターイオン発生ユニットは経年変化が少なく、
  メンテナンス期間が長く取れます。
  また、メンテナンスも容易です。
- **風量4段階切替**
  設置シーンに応じて、ワイドレンジで風量を切り替えできます。
  また、風量はLED表示により、容易に確認できます。
- **ユニット交換ランプと外部出力**
  プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期をLED表示で
  お知らせします。また、異常発生時のアラーム出力、メンテナンス
  必要時の警告出力を、外部に出力できます。
- **柔軟な設置性**
  卓上設置に便利なスタンド付き。吹出角度を目盛により調整
  できます。
  また、本体を直接固定するためのネジ穴を備えています。

## 「プラズマクラスター」技術とは?

自然界にあるのと同じプラスとマイナスのイオンをプラズマ放電により作り出し放出。
浮遊するウイルスの作用を抑え、浮遊カビ菌などを除去するシャープ独自の技術です。
自然界に存在するイオンと同じ種類であり、作用メカニズムも解明＊1されています。
もちろん安全性も確認済み＊2です。

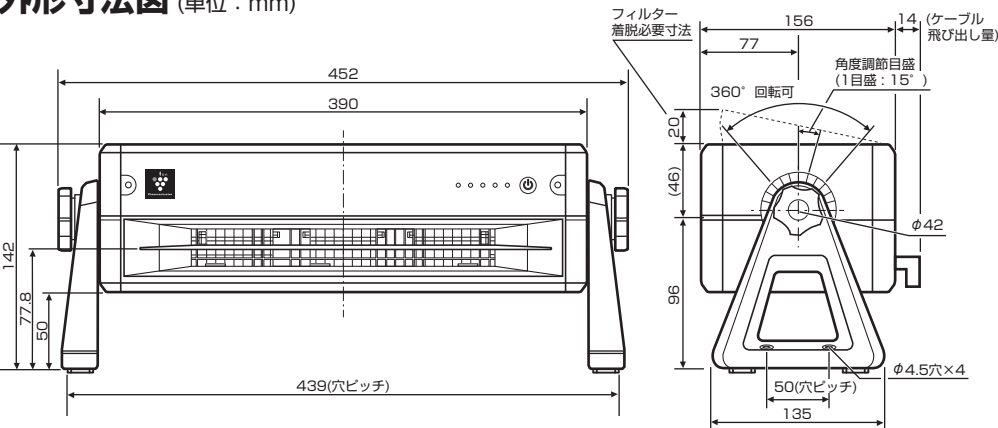
- 約5～10畳相当の試験空間におけるプラズマクラスターイオン発生機を用いた実証結果です。
  イオン濃度が同等であれば同様の効果が得られると考えられます。
- プラズマクラスターの効果は、使用場所の状況(温度・湿度、広さ、形状、エアコン・換気などの使用の有無、商品の設置場所など)や商品特性、使いかた(イオンの吹き出し方向・運転モード・運転時間など)によって異なります。

＊1　ドイツアーヘン応用科学大学 アートマン教授
＊2　(株)LSIメディエンス

# 仕様

| 項目 | | 弱 | 中 | 強 | フルパワー |
|---|---|---|---|---|---|
| 入力電圧 | | DC24V ±10% | | | |
| イオンバランス※1 | | ±5V | | | |
| 除電時間※2 | | 0.8秒 | | | |
| オゾン濃度 | | 0.005ppm以下 | | | |
| 運転モード | | 弱 | 中 | 強 | フルパワー |
| 風量 | | 0.7m³/分 | 1.5m³/分 | 2.2m³/分 | 2.9m³/分 |
| 風速※3 | | 1.4m/秒 | 2.2m/秒 | 3.0m/秒 | 3.8m/秒 |
| 消費電流(DC24V電源使用時) | | 0.10A | 0.19A | 0.37A | 0.72A |
| 消費電力(別売ACアダプター使用時) | | 3.1W | 5.4W | 10.4W | 19.2W |
| 制御入力 | | DC24V | | | |
| 制御出力 | アラーム出力 | 最大100mA(24V±10%) | | | |
| | 警告出力 | | | | |
| 耐環境性 | 使用周囲温度 | 0～50℃ | | | |
| | 使用周囲湿度 | 10～85%(結露なきこと) | | | |
| 外形寸法 | | (幅)452mm(手ネジ含む)<br>(奥行)156mm<br>(高さ)142mm(脚含む) | | | |
| 製品質量 | | 約1.9kg | | | |

※1　製品正面300mmの距離、フルパワーモード時
※2　製品正面300mmの距離、フルパワーモード時
　　除電時間：±1000Vから±100Vまでの時間、帯電プレートモニタ：150×150mm、20pF
※3　製品正面300mmの距離

## 外形寸法図 (単位：mm)

# 安全上のご注意 必ずお守りください

**人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。本製品は、防爆構造ではありません。溶剤・可燃性ガス等が存在する「危険場所」ではご使用になれません。**

## ⚠ 警 告 火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

- **ご自身で取り付け工事はしない**
  (取り付け不備があると感電・火災・落下の 原因)
  取り付けは、工事店、お買いあげの販売店にご相談ください。
- **吹出口や吸込口にピンや針金などの異物を入れない**
  (感電・けが・異常動作の原因)
- **お手入れに塩素系・酸性系の洗剤を使用しない**
  (洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する原因)
- **改造はしない。修理技術者以外の人は、分解や修理をしない**
  (火災・感電・けがの原因)
  修理は工事店、お買いあげの販売店にご相談ください。
- **濡れた手で操作しない** (感電の原因)
- **機器を水洗いしない** (火災・感電・故障の原因)
- **器具を布や紙などの可燃物で覆ったり、被せたり、燃えやすいものを近付けない** (火災の原因)
- **次の場所では使用しない** (感電・故障の原因)
  ・結露するような場所、高湿度雰囲気中の場所。
  ・食用油など油成分が浮遊している場所。
  ・理・美容院・クリーニング店などスプレーや化学薬品を使う場所。
- **DC電源とACアダプターは同時に使用しない** (火災・感電・故障の原因)

---

- **煙、臭いなどの異常を感じたら、すぐに電源を切る** (感電・火災の原因)
- **お手入れの際は必ず運転を停止し、DC端子もしくはACアダプターの差込プラグを抜き、ファンが停止した状態でおこなう** (感電・けがの原因)
- **雷が鳴り出したら運転を停止して、電源を切る** (火災・感電・けがの原因)
- **別売品は必ず当社指定の製品を使用する** (火災・感電・故障の原因)
- **ACアダプターを使用されている場合、ACアダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む** (感電・発煙・発火の原因)

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。 |
| ⚠注意 | 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。 |

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

| | |
|---|---|
|  | してはいけないこと。 |
|  | しなければならないこと。 |

## ⚠ 注 意　漏電やけがを防ぎ、財産を守る

- **本製品は決められた使用条件(周囲温度0～50℃)で使用する**
  (火災・故障・破損の原因)
- **機器の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かない**
  (火災・落下・機器の変形・故障の原因)
- **機器を指定外の洗剤や薬品などで拭いたり、殺虫剤をかけたりしない**
  (機器の破損・落下・感電などの原因)
- **機器の一部が破損したまま使わない**　(落下・けがの原因)
- **落としたり、強い衝撃を与えない**　(故障・けがの原因)
- **フィルターをはずして使わない**
  (製品内部に異物が入り、火災・感電・故障の原因)
- **吸込口や吹出口をものでふさがない**　(故障・破損の原因)
- **機器は強帯電物がある場所には設置しない**　(故障・除電性能低下の原因)

- **機器のアース接続端子は必ずD種接地する**
  (故障・イオンバランス低下の原因)
- **機器は帯電物から100mm以上離して設置する**
  (故障・除電性能低下の原因)
- **機器を清掃する際は、乾いた柔らかい布か、水で浸した柔らかい布をよく絞って拭く**　(感電・故障の原因)
- **フィルターはこまめに清掃する**　(能力低下の原因)
- **電源には定格で定められた電源を使用する**　(火災・感電・故障の原因)
- **高電圧、動力線と本製品の配線は別配線としてください**
  (誤動作・故障の原因)
- **電源は高電圧が発生しないように対策されている直流電源を使用する**
  (誤動作・故障の原因)
- **電源ラインにサージがある場合、使用環境に応じてサージアブソーバを接続して使用する**　(誤動作・故障の原因)

# 安全上のご注意（つづき）必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。
本製品は、防爆構造ではありません。溶剤・可燃性ガス等が存在する「危険場所」ではご使用になれません。

## 警告 火災や漏電、感電、大けがを防ぐ

- 工事、修理のとき以外は分解しない
  (器具落下・感電・火災の原因)
- 器具に他の荷重をかけない
  (落下・感電・焼損の原因)
- 器具を改造したり、部品を変更して使うことは絶対やめる
  (感電・けがの原因)
- この器具は防湿型ではありませんので、湯気、湿気の多い場所には使えません
  (湿気の進入による絶縁不良・感電の原因)
- ACアダプターや配線(電源線)や本体を濡れた手で触れない
  (感電・故障の原因)

- 配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に固定する
  ( 火災・感電の原因 )
- ACアダプターを使用される場合、ACアダプターはコンセントの奥までしっかり差し込む
  (感電・発煙・発火の原因)
- ACアダプターを使用される場合、ACアダプターのほこりなどは定期的に取り除く
  (火災の原因)

■誤った使いかたで生じる内容を次のように区分しています。

| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。 |
| ⚠ 注意 | 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。 |

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で説明しています。

| | |
|---|---|
|  | してはいけないこと。 |
|  | しなければならないこと。 |

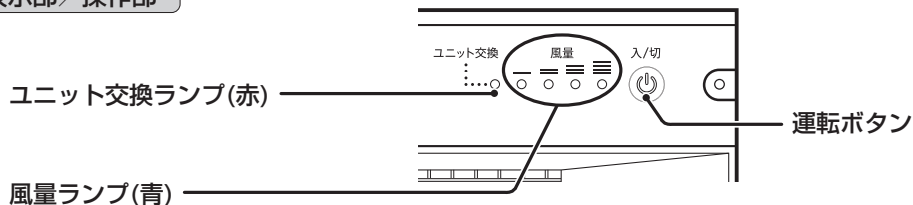
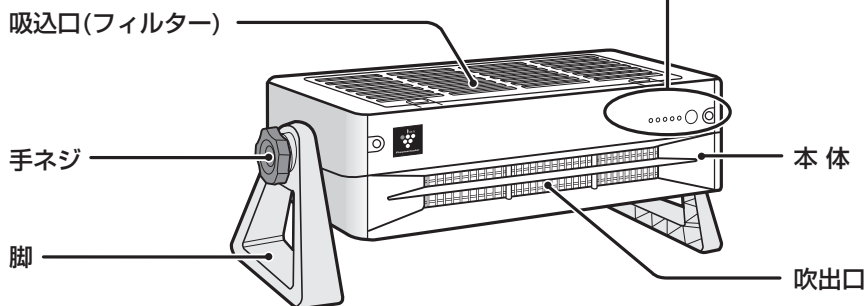
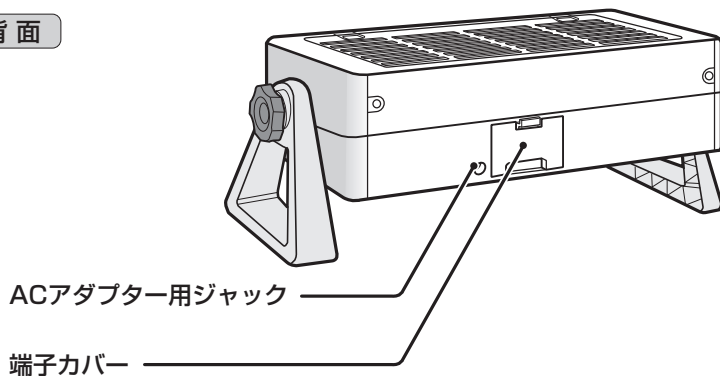
## ⚠ 注 意 漏電やけがを防ぎ、財産を守る

- **次のような場所には設置しない**
  - 不安定な場所
  - 屋外および直射日光があたる場所
  - 湿気の多い場所
  - 振動のある場所
  - 揮発性可燃物、溶剤や腐食性ガスのある場所
  - ほこり、塩分、鉄分、油煙が多い場所
  - 強磁界、強電界の発生する場所
  - 急激な温度変化のある場所
  - 水、油、化学薬品の飛沫がある場所
  - 強帯電物のある場所

---

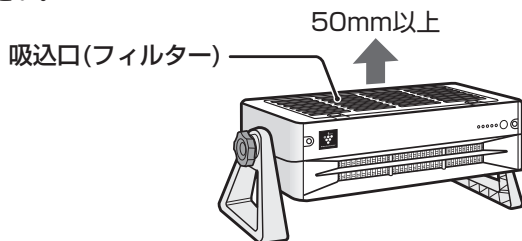
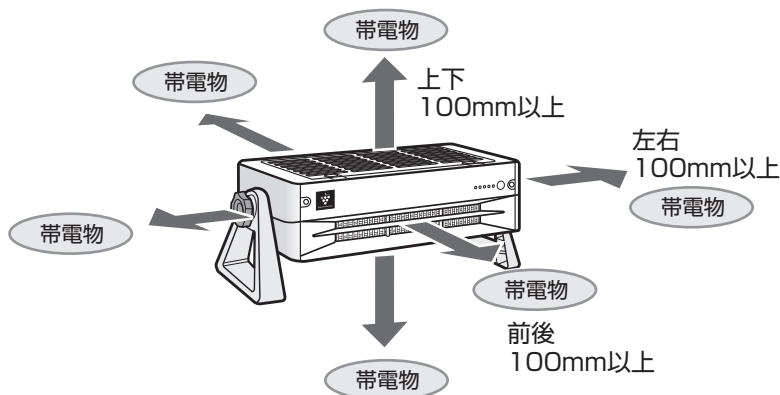
- **器具の取り付けは、本説明書に従って取り付ける**
  (取り付けに不備があると機器落下・感電・火災・ケガの原因)
- **器具の取り付けは、機器質量(約1.9kg)に十分に耐える所に確実におこなう**
  (取り付けに不備があると器具落下の原因)
- **ACアダプター、DC電源は、本説明書の「設置と接続」に従って、接続する**
  (取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因)
- **ボルトやネジは確実に締め付ける**
  (変形・破損・落下の原因)
- **試運転で異常や異音が発生したときは、直ちに運転を中止する**
  (火災・感電・故障の原因)
- **機器は帯電物から100mm以上離して設置する**
  (故障・除電性能低下の原因)

# 各部のなまえ

## 本体／表示部

**付属品**
- 取扱説明書　当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はありません。
  This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.
- 保証書　● 脚ゴム：4個　● アース線
- エラー表示ラベル(製品異常、またはアラーム時のランプパターンを示しています。製品もしくは製品付近に貼って使用してください)

# 設置と接続

## 取り付け前の確認

- 除電性能を確保するため、本体の吸込口と他の機器や壁面とは50mm以上の空間をあけてください。

- 本体の周囲に帯電物があると、本体が正常に動作しないことがあります。本体の設置や移動の際は帯電物から100mm以上離してください。

- 強帯電物がある場所(強帯電している台上や壁面)には設置しないでください。

## 設置のしかた

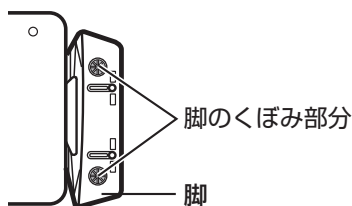
●**本体角度の調整**　本体は角度を変えられます。(0～360˚)

左右の手ネジをゆるめて本体の角度を調整し、手ネジをしめてください。

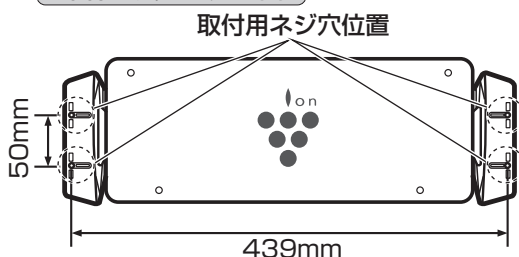
# 設置と接続 (つづき)

## 設置のしかた (つづき)

### ●本体をおいて使用する場合

脚の底面(くぼみ部分)に付属の脚ゴムを貼りつけて使用してください。
(左右2カ所ずつ、計4カ所)

本体を底から見た図

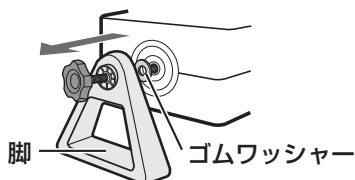
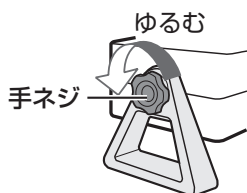
### ●本体アシを固定して使用する場合

本体を設置する場所にM4のタップを切り、脚を取付用M4ネジで固定してください。
(左右2カ所ずつ、計4カ所)

本体を底から見た図

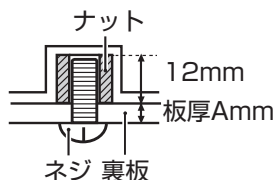
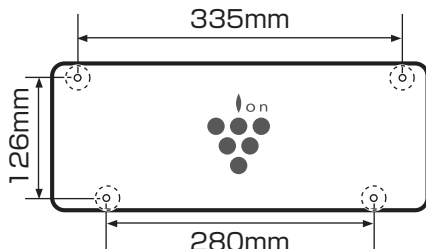


### ●脚をはずして、本体をネジで固定して使用する場合

**1**

左右の手ネジを回して取りはずし、脚とゴムワッシャーをはずす。
(取り付けは、逆の手順でおこなってください)

**2**

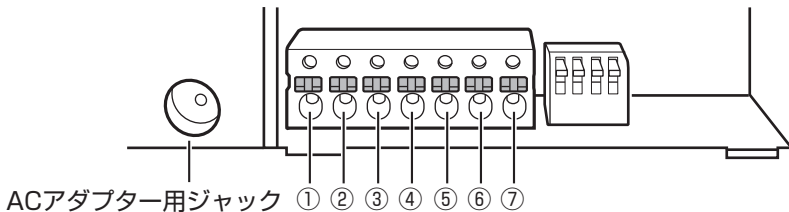
本体を設置する場所にφ4～φ5の穴をあけ、M4ネジで固定して使用してください。(計4カ所)

本体を底から見た図

※ナットの長さは、12mmですので裏板の厚みに応じて本体が確実に固定できるネジをご準備ください。(上図参照)
固定ネジの長さの目安：板厚A＋10～11mm

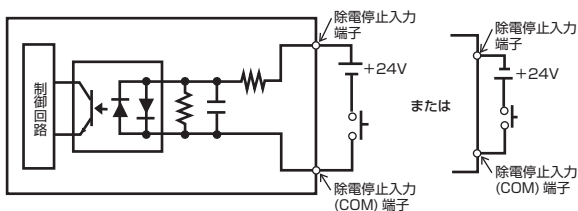
## 接続のしかた

### 入出力端子台の配列

端子カバーをはずすと入力端子台があります。

ACアダプター用ジャック ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

① アース接続端子 : 必ずD種接地をしてください。
② 24V DC端子 : DC24V±10%
③ 0V端子 : 電源用0V、および各種警報出力⑥⑦用0V
④ 除電停止入力 : ④と⑤の間にDC24Vを接続することで、除電のON/OFFができます。
⑤ 除電停止入力(COM) : 除電停止用のCOM端子
⑥ アラーム出力 : 異常時をお知らせします。
⑦ 警告出力 : メンテナンスを促します。

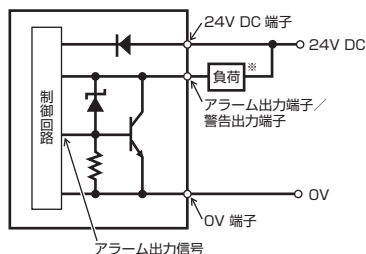
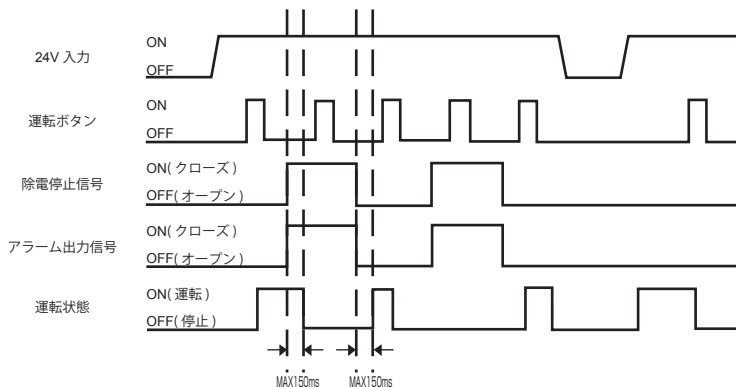
### 入力回路図(除電停止入力)

制御回路
除電停止入力端子
+24V
除電停止入力(COM) 端子
または
除電停止入力端子
+24V
除電停止入力(COM) 端子

### 出力回路図(アラーム出力、警告出力)

※ 最大出力電流 : 100mA

### タイミングチャート

24V 入力 ON / OFF
運転ボタン ON / OFF
除電停止信号 ON(クローズ) / OFF(オープン)
アラーム出力信号 ON(クローズ) / OFF(オープン)
運転状態 ON(運転) / OFF(停止)
MAX150ms MAX150ms

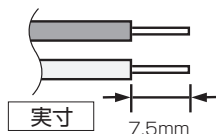
本ページは設置をされる方向けの内容です。

# 設置と接続（つづき）

## DC端子で接続する場合

### 《本体側の接続》

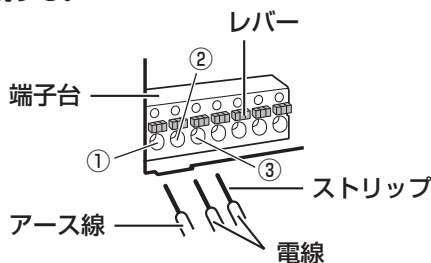
※工事の前に、必ず電源を遮断してください。
※電線は、以下のサイズのものを使用してください。
　単線：AWG26～AWG16(φ0.4～1.3mm)
　より線：AWG24～AWG14(0.2～2.0mm$^2$)
※電源は電源容量に余裕のある定格24VのDC電源を使用してください。

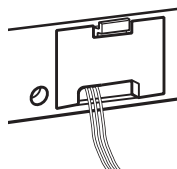
**1**

電線の両端を所定の長さ(7～8mm)にストリップする。
右図の寸法記入部分は実寸です。スケールとしてご利用ください。

**2**

本体裏側の端子カバーをはずす。

**3**

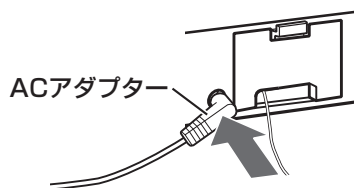
電線のプラス側を端子台のDC24V側②に、電線のGND側を端子台の③に接続し、付属のアース線をアース線接続端子①に接続する。
本体の端子台レバーをマイナスドライバーなどの工具を使用し、奥に押しながら、図のように端子台の挿入面に垂直に奥まで確実に差し込む。
(一度引っ張り、接続の確認をしてください)
付属のアース線、および使用される電線(より線)は、細線がばらつかないようにはぎ代部分をよじるなどの処理をおこなってから接続させてください。

**4**

端子カバーを取り付ける。
(ケーブルは、端子カバー下側の切欠きから、本体の外側に引き出してください)

## ACアダプターで接続する場合　ACアダプターは別売です

### 《本体側の接続》

※工事の前に、必ず電源を遮断してください。
※ACアダプターは必ず専用のACアダプター(IZ-JAC1)を使用してください。

**1** DC端子で接続する場合と同様に (12ページ)、付属のアース線をアース接続端子に接続する。
※ 付属のアース線は細線がばらつかないようにはぎ代部分をよじるなどの処理をおこなってから接続させてください。

**2** 本体裏面のACアダプター用ジャックにACアダプターのプラグを差し込む。

- どちらの接続方法においても、必ずD種接地をしてください。
- テレビやラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないときは、テレビ・ラジオ・電波時計などからできるだけ離してください。
- DC電源とACアダプターは同時に使用しないでください。

# 運転のしかた

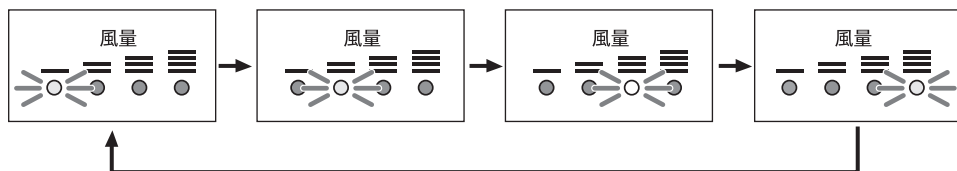
## ご使用前に

- 製品を使用する際は必ずD種接地をしてください。
- 吸込口、吹出口をふさがない。
- 0～50℃の環境で使用する。
- 湿度10～85%の環境で使用する。
- 吸込口は、他の機器や壁面から50mm以上の空間をあける。
- 本体の周囲は、帯電物から100mm以上離して設置する。
- 本体は強帯電物がある場所には設置しない。

## 運転入／切

本体の運転ボタンで、運転入／切をおこなう。
風量の切り替えは、ディップスイッチで設定をおこなう。15ページ

### コンディションチェック

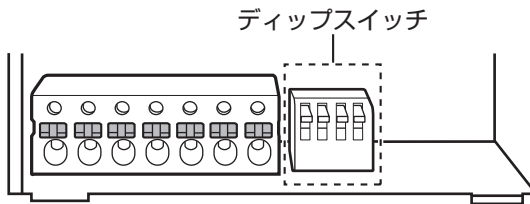
運転開始直後、自動的にイオン濃度とイオンバランスを安定させ、センサー部の校正をおこないます。(約40秒間)
コンディションチェックをおこなっている間は、風量ランプが以下のように変化します。
コンディションチェック中の風量はディップスイッチ設定に従います。15ページ

### ブレーカー連動機能

運転中にブレーカーが落ちたり、停電したときでも通電を再開すれば、
直前の運転モードで運転を再開させることができます。

## 風量の切り替え

**1** 本体の端子カバーをはずす。

**2** ディップスイッチを切り替えて風量の切り替えをおこなう。

風量は4段階切り替えが可能です。(弱、中、強、フルパワー)
工場出荷時の風量はフルパワーです。

● 各モードとディップスイッチの設定および表示

| 運転モード | 弱 | 中 | 強 | フルパワー |
|---|---|---|---|---|
| ディップスイッチの設定 | 1 上 2 上 | 1 下 2 上 | 1 上 2 下 | 1 下 2 下 |
| | 1 2 3 4 ON | 1 2 3 4 ON | 1 2 3 4 ON | 1 2 3 4 ON |
| 風量ランプ | 風量 | 風量 | 風量 | 風量 |

**3** 端子カバーを取り付ける。

運転のしかた

本ページはメンテナンスをされる方向けの内容です。

# お手入れ

お手入れの頻度は目安です。ご使用環境によっては早めにお手入れが必要になる場合があります。

## 本体　1カ月に1回程度

**表面を柔らかい布で拭く。**
汚れがひどい場合は、水またはぬるま湯(40℃以下)を含ませた布で拭く。

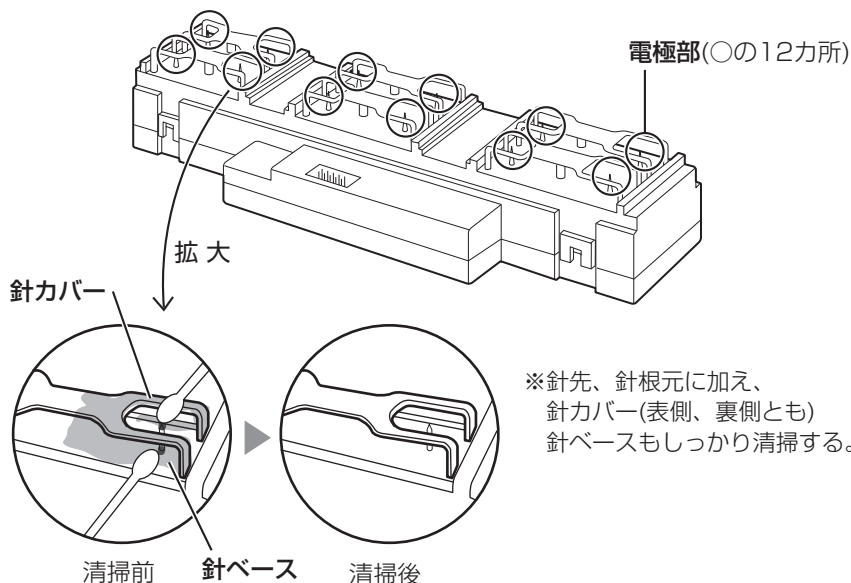
## フィルター　1カ月に1回程度

**本体の吸込口に付いたホコリを掃除機で吸い取る。**
汚れがひどいときは、フィルターを取りはずして、水洗いしてください。
(取れにくいときは柔らかいスポンジをご使用ください)

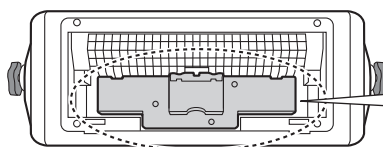
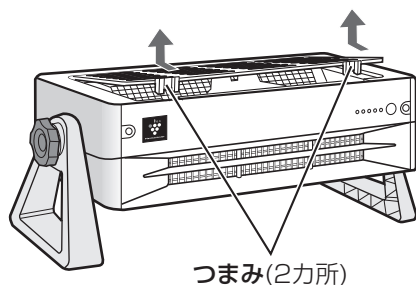
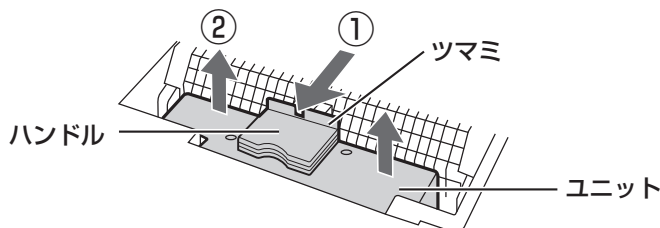
## ユニット／電極部　6カ月に1回程度

**針先お手入れ警告** (20ページ) **が発生したら目立った汚れがなくても必ず清掃してください。**
(小さな汚れがプラズマクラスターイオン減少の原因となります)

**ユニットのはずしかた** (17ページ)
**アルコール(エタノール)で湿らした市販の綿棒で電極部(12カ所)や電極部の周囲の汚れやほこりを取り除く。**

※針先、針根元に加え、
針カバー(表側、裏側とも)
針ベースもしっかり清掃する。

## ユニットのはずしかた

1 本体の電源を切る。

2 フィルターのつまみ(2カ所)をはずし、フィルターを本体から取りはずす。

3 ①ユニットのツマミとハンドルを持ち、②持ち上げて取りはずす。

- **電極部に手で触れない。**(けがのおそれ)
- **電極を変形させない。**

お手入れ

本ページはご使用の方、またはメンテナンスをされる方向けの内容です。

# ユニット交換

## ユニット交換ランプ

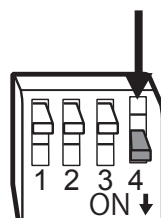
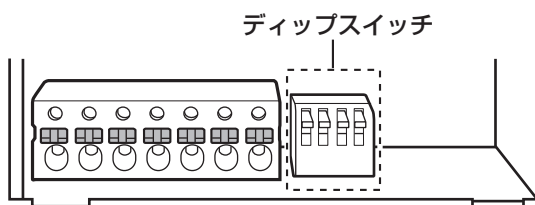
総運転時間が約17,500時間(1日24時間運転した場合約2年)経過すると、
ユニット交換ランプが点滅してユニット交換時期をお知らせします。
ユニットの交換については、お買いあげの販売店にご相談ください。
※「弱」「中」「強」「フルパワー」どの運転モードでも、ユニット交換時期は同じです。

※ユニットを交換するとユニット交換ランプは消灯します。

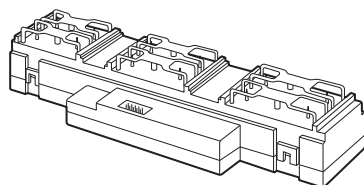
## ユニット交換警告後の運転継続設定

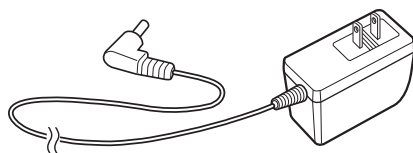
ディップスイッチの切り替えで、総運転時間が約19,000時間経過後にも運転を継続させることができます。(交換ランプは点滅し続けます)

**※19,000時間経過後の除電能力は保証されません。**

● 設定方法
本体裏側の端子カバーをはずし、ディップスイッチの4番を下にし、端子カバーを閉じる。
(工場出荷時は、上に設定されています)

## 別売品

別売品　お買いあげの販売店(工事店)でお買い求めください。

品 名 : 交換用プラズマクラスターイオン発生ユニット
形 名 : IZ-C301

品 名 : ACアダプター
形 名 : IZ-JAC1

| 定格入力 : AC100V・50-60Hz |
|---|
| 定格出力 : DC24V・1.5A |
| コード長 : 1.8m |

# アラーム・警告

アラーム・警告発生時は「こんなときは」21ページをお調べください。

## アラーム・警告の表示

●アラーム時・警告時の表示パターン

| 状態 | 種類 | ユニット交換ランプ | 風量ランプ | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | — | = | ≡ | ≣ |
| 異常<br>(アラーム) | ファンモーター異常 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ |
| | ユニット取付異常 | ○ | ● | ● | ○ | ○ |
| | 除電停止 | ○ | ● | ○ | ○ | ● |
| 警告<br>(メンテナンス) | 針先お手入れ警告 | ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |
| | ユニット交換警告17,500時間 | ◎ | 運転時の風量設定による 15ページ | | | |
| | ユニット交換警告19,000時間 | ● | ○ | ○ | ○ | ○ |
| その他 | その他の異常・警告 | 上記以外のランプパターン | | | | |

記号の意味　○：消灯　◎：遅い点滅　●：速い点滅

## アラーム・警告出力の信号

●遠隔状態確認用の出力端子で、アラーム時・警告時に信号を出力します。

| 状態 | 種類 | | アラーム出力 | 警告出力 | 検知後の状態 |
|---|---|---|---|---|---|
| 異常<br>(アラーム) | ファンモーター異常 | | ON | OFF | 運転停止 |
| | ユニット取付異常 | | ON | OFF | 運転停止 |
| | 除電停止 | | ON | OFF | 運転停止 |
| 警告<br>(メンテナンス) | 針先お手入れ警告 | | OFF | ON | 運転継続 |
| | ユニット交換警告17,500時間 | | OFF | ON | 運転継続 |
| | ユニット交換警告<br>19,000時間※ | ディップスイッチ<br>4番：上 | ON | ON | 運転停止 |
| | | ディップスイッチ<br>4番：下 | OFF | ON | 運転継続 |
| その他 | その他の異常・警告 | | ON | OFF | 運転停止 |

※ユニット交換警告19,000時間の動作は、ディップスイッチ4番の設定で変えられます。18ページ

# こんなときは

修理依頼やお問い合わせの前に、
もう一度お調べください。

| こんなとき | お調べください | |
|---|---|---|
| 運転しない | ● DC電源もしくはACアダプターがはずれていませんか。<br>・正しく接続してください。 | 12 |
| | ● 運転が停止していませんか。<br>・運転ボタンを押してください。 | 14 |
| 音がする<br>・「ジー ジー」と音がする | ● プラズマクラスターイオンが発生するときの音で異常ではありません。 | ー |
| ・「バサバサ」と音がする | ● フィルターにほこりがついていませんか。<br>・フィルターのお手入れをしてください。 | 18 |
| 除電効果が低下したように感じる | ● ユニット電極部の清掃をしてください。 | 16 |
| アラーム・警告の表示が発生<br>・ファンモーター異常 | ● 電源を遮断し、1分程度してから再び電源を入れもう一度運転操作をおこなってください。 | ー |
| ・ユニット取付異常 | ● ユニットが正しく挿入されていますか？<br>・ユニットを取り出して再度挿入し、もう一度運転操作をおこなってください。 | 17 |
| ・針先お手入れ警告 | ● ユニット電極部の清掃をしてください。 | 16 |
| ・ユニット交換警告 | ● プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換時期です。新しいプラズマクラスターイオン発生ユニットに交換してください。<br>● ユニットの交換については、お買いあげの販売店にご相談ください。<br>● ユニットの交換時期を超えるとユニット交換ランプ(赤)が早い点滅にかわり運転が停止します。<br>※ユニット交換警告19,000時間の動作は、ディップスイッチ4番の設定で変えられます。(18ページ) | 18 |
| ・その他の表示 | ● 本体の故障です。<br>電源をお切りいただき、工事店またはお買いあげの販売店にご連絡ください。 | ー |

# 保証とアフターサービス (よくお読みください)

## 修理を依頼されるときは 持込修理

**1** 「こんなときは」(21ページ)をお調べください。

**2** それでも異常があるときは使用をやめて、電源を遮断してください。

**3** お買いあげの販売店にご連絡ください。

| 便利メモ<br>お客様へ …お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。 | お買いあげ日 | 販売店名 |
|---|---|---|
| | 年　月　日 | 電話(　　　)　　― |

### 保証期間中

● 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

● 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

### 修理料金のしくみ

● 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

| 技術料 | 故障した製品を正常に修復するための料金です。 |
|---|---|
| 部品代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出張料 | 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。 |

## 保証書(別添)

● **保証期間 … お買いあげの日から1年間です。**
ただし、プラズマクラスターイオン発生ユニットのみ、2年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

● **保証範囲**
保証書内容を限度とし、対象製品の故障に起因するお客様での二次被害(装置の破損、機会損失、逸失利益等)およびいかなる損害も保証の対象外とさせていただきます。

## 補修用性能部品の保有期間

● 当社は除電特化型プラズマクラスターイオン発生機の補修用性能部品を製品の製造打切後、6年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

**長年ご使用の場合は商品の点検を!**
こんな症状はありませんか?
●運転ボタンを押しても運転しないときがある。
●ACアダプターやコード・本体が異常に熱くなる。
●コードを折り曲げると通電したりしなかったりする。
●いつもと違って温度が異常に高くなったり、こげ臭いにおいがする。
●本体ケースが変形している。
●モーターの回転が止まったり、遅かったり不規則なときがある。
●その他の異常や故障がある。

故障や事故の防止のため、使用を中止し電源を遮断して、必ず販売店に点検をご依頼ください。
なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

●左記症状がなくても、お買いあげ後3〜4年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。
点検費用については、販売店にご相談ください。

## 修理のご依頼品を直送いただく場合

お買いあげの販売店にお問い合わせのうえ、下記のアフターサービス依頼書のお客様記入欄に必要事項をご記入いただき、コピーを本体に添付の上、修理依頼先に送付をお願いします。
詳しい送付方法は、お問い合わせの際にご相談ください。
※ 修理期間は不具合品が到着後、1週間～10日間です。(祝日など、弊社休日を除きます)

――――――《お客様記入欄に必要事項を記入いただき、コピーを修理依頼品に同梱の上、送付してください》――――――

## アフターサービス依頼書
## 【除電特化型プラズマクラスターイオン発生機（IG-301JF)】

| 発送日 | 20　　年　　月　　日 |
|---|---|

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| お客様記入欄 | お客様法人名 | | | |
| | ご住所 | (〒　　－　　　) | | |
| | 連絡先 | 電話番号 / FAX番号 | 部署名 / ご担当者名 | |
| | 機種 | IG−301JF | 保証書 | □ 有　□ 無 |
| | 製造番号 | | 設置日 | 20　　年　　月　　日 |
| | 同梱物 | □ 無<br>□ 有　□ ACアダプター　□ その他： | | |
| | 故障症状 | 本体のランプ点灯状況<br>右の表に、本体のランプの点灯状態を記入例に従って、記入してください | | |
| | | □ その他（症状やランプの状態はできるだけ詳しく記入ください） | | |
| | 見積上限金額 | 有償修理時、修理金額　上限　　　　　円まで、修理可能 | | |
| | 見積り希望 | □ 要　□ 不要 | | |
| | 連絡事項 | | | |

| | ユニット交換ランプ | 風量ランプ | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | ▁ | 〓 | ≡ | ☰ |
| (記入例) | ○ | ● | ○ | ○ | ○ |
| 点灯状態 | | | | | |

記号の意味　○：消灯 ◎：遅い点滅 ●早い点滅

| 修理依頼先 | シャープエンジニアリング株式会社　首都圏テクニカルセンター |
|---|---|
| 住所 | 〒 130−0023　東京都 墨田区 立川 3−7−3 |
| 電話番号 | 03−5625−3261 |
| 受付時間 | 月曜～金曜：午前 9 時 ～ 午後 5 時 40 分 (※祝日など、弊社休日を除きます。) |

●お電話は番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。(2015.07)

# お客様ご相談窓口のご案内

**修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。**
ファクシミリ送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

※弊社では、確実なお客様対応のため、フリーダイヤル・ナビダイヤルサービスをご利用のお客様に「発信者番号通知」をお願いしています。発信者番号を非通知に設定されている場合は、番号の最初に「186」をつけておかけください。

## メールでのお問い合わせなど【シャープサポートページ】

**http://www.sharp.co.jp/support/** ■よくあるご質問などもパソコンから検索できます。

## 使用方法のご相談など【お客様相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）●月曜～金曜：9:00～17:00　土曜、日曜、祝日など弊社休日を除く

**0120 - 099 - 233**

■フリーダイヤルがご利用いただけない場合は…

| 電　話 | FAX |
|---|---|
| 06 - 6792 - 1582 | 06 - 6792 - 5993 |
| 〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72 | |

## 修理のご相談など【修理相談センター】おかけ間違いのないようにご注意ください。

受付時間（年末年始を除く）●月曜～土曜：9:00～20:00　●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話、PHSからは、フリーダイヤル
**0120 - 02 - 4649**

携帯電話からは、ナビダイヤル
**0570 - 550 - 447**

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

| 電　話 | FAX |
|---|---|
| 06 - 6792 - 5511 | 06 - 6792 - 3221 |

沖縄地区での修理のご相談などは、下記窓口にて承っております。

受付時間（祝日など弊社休日を除く）●月曜～金曜：9:00～17:40

那覇サービスセンター　098-861-0866　〒900-0002　那覇市曙2-10-1

シャープ株式会社
本　　　　　　社　〒545-8522 大阪市阿倍野区長池町22番22号
健康・環境システム事業本部　〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号

この取扱説明書は、再生紙、および植物油インキを使用しています。

TINSJA132KKRZ 15FS ②

除電特化型プラズマクラスターイオン発生機　IG-301JF　取扱説明書